



ジオスペース館だより

★ 神話・伝説・風習に登場する身近な動物たち

これまで、ギリシア神話と日本神話の神々を比べてきましたが、神話や伝説、古くからの風習には、神々以外に、たくさんの動物が登場しています。今回は「カラス」に注目しましょう♪



からす座(春) <ギリシア>



「からす座」は、今の時期、夜10時頃昇ってくる春の星座です。目印は、3等星4個でできたゆがんだ四辺形。近くに明るい星が少ないため、とてもよく自立ちます。神話では、太陽神アポロンの使いで、銀色の翼を持ち、人の言葉を話す賢いカラスだったといわれています。ただ、ひどく嘘つきなのが欠点でした。ある日、使いの途中で道草し、大変遅くなったカラスは、アポロンにとんでもない嘘をついたのです！ それを知ったアポロンは激怒し、カラスから美しい翼と人の言葉を取り上げ、カアカアと鳴くだけの真っ黒な姿に変えて、空に銀の釘で張り付けにしてしまったということです…。



八咫鳥(やたがらす) <日本>



日本神話にも、神様に使えるカラスが登場します。熊野から大和まで、イワレビコ(後の神武天皇)一行を道案内したといわれる「八咫鳥(やたがらす)」です。「やた」とは「大きい」という意味。熊野三山(熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社)では主祭神スサノオの使いで、太陽の化身とされています。日本サッカー協会のシンボルマークにもなっている三本足のカラスは、中国の神話では太陽に住んでいて、その正体は太陽の黒点だと伝えられています。

イベント情報 中央図書館2階事務室で受付中! (各チラシをごらんください)

★ 星空コンサート「Dël So Lë ~ 風の唄 ~」 2/17(土) 15:00~

参加料: 1人500円(先着120名)、《 予約発売中! 》 (演奏: デルソール)



★ とよかわ星空観望会「初春の星空を見よう!」 2/24(土) 18:30~20:30 赤塚山公園 (講師: 中島健次氏)

参加料: 1人300円(先着100名)、《 整理券配付中! 》 ※中止時は7ラベリウムで講師の特別解説

★ 特別解説 初春の星空探訪「神秘的カーテン オーロラ」 3/3(土) 15:00~

参加料: 1人300円(先着120名)、《 予約発売中! 》 (講師: 浅田英夫氏)



☆☆ 2月のプラネタリウムのご案内 ☆☆

平日	15:00~	国際宇宙ステーション ISSからの眺め
土日	10:30~※	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検 3 ~地球のふしぎ~(字幕付)
	13:30~※	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検 3 ~地球のふしぎ~
	15:00~※	リラクゼーションタイム <同時投影> ・Northern Light Nights ~ オーロラに抱かれて ~ ・国際宇宙ステーション ISSからの眺め



※ 17(土)は「星空コンサート」のため、通常の番組上映はありません。

※ リラクゼーションタイムの生解説は、ショートバージョンです。

★ プラネタリウムの休館日 <2月> 19(月)・21(水)・26(月)

<3月> 5(月)・12(月)・16(金)・19(月)・22(木)・26(月)